

第 2 0 期決算公告

平成23年5月30日
千葉県市川市千鳥町 1 4 番地 4
株式会社 サンドテクノ
代表取締役社長 川村邦雄

貸 借 対 照 表

(平成 2 3 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
現 金 預 金	395,904	支 払 手 形	201,441
受 取 手 形	90,606	工 事 未 払 金	35,158
完 成 工 事 未 収 入 金	40,834	そ の 他 事 業 未 払 金	185,229
売 掛 金	271,062	未 払 費 用	9,585
材 料 貯 蔵 品	15,144	未 払 法 人 税 等	24,972
未 収 入 金	3,578	賞 与 引 当 金	1,500
繰 延 税 金 資 産	2,824	預 り 金	340
貸 倒 引 当 金	△ 8,500	流動負債合計	458,227
流動資産合計	811,457		
II 固 定 資 産		II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産		役 員 退 職 慰 労 引 当 金	14,132
建 物	4,762	固定負債合計	14,132
構 築 物	1,615	負債合計	472,359
機 械 ・ 運 搬 具	31,618	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 ・ 備 品	588	I 株 主 資 本	
有形固定資産合計	38,584	1 資 本 金	70,000
2 無 形 固 定 資 産		2 利 益 剰 余 金	
電 話 加 入 権	509	(1) 利 益 準 備 金	3,350
ソ フ ト ウ ェ ア	1,248	(2) そ の 他 利 益 剰 余 金	306,094
無形固定資産合計	1,757	繰 越 利 益 剰 余 金	306,094
3 投 資 そ の 他 の 資 産	4	利 益 剰 余 金 合 計	309,444
固定資産合計	40,346	株主資本合計	379,444
資産合計	851,804	負債純資産合計	851,804

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

(ア) 未成工事支出金及び仕掛品の評価は原価法（個別法）によっている。

(イ) 材料貯蔵品の評価は原価法（先入先出法）によっている。なお、未成工事支出金を除くたな卸資産の貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法は定率法を採用している。但し、平成10年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）については定額法によっている。なお耐用年数及び残存価額については法人税法の定めと同一の基準によっている。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金は債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過年度における貸倒実績率を基礎とし、将来の貸倒見込率を加味した金額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

② 賞与引当金は、従業員賞与の支給に備えるため、支給対象期間基準を基礎とした支給見込額を計上している。

③ 役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定（内規）に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額

当期純利益 44,404千円

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。